



八 剣 山 通 信

第 4 9 号

八 剣 山 発 見 隊

2006年 5 月 2 1 日 発行

5月20日(日)「山菜収穫と花見会」を実施しました。

【行事の概要】

今年は例年になく寒い日が続き、雪解けも4月の半ば頃になりましたが、八剣山周辺にも例年より遅く春が到来して、5月10日頃からは桜が黄緑色の若葉、と淡いピンクの花を開きはじめました。

桜の花に続いて、暖かい日々が続くようになったため、八剣山のふもとに点在している果樹園においても、さくらんぼの枝で白い花を咲かしはじめて、今が木の全体が白い花でおおわれる満開状態になっています。

今回は、八剣山の周辺を散策して、春の味覚として山菜を収穫することとします。山菜は山の奥深いところにあるだけではなく、私たちが行動しているすぐそばの道ばたにも生えています。私たちは山菜であることを知らずに、いつも雑草と思っているだけなのかもしれません。

今回は、山菜の知識が豊富な山澤さんに案内していただき、いろいろな山菜を収穫することで山菜の知識を学習するとともに、収穫した山菜を調理して春の味覚をさくらんぼの白い花が咲き乱れる木の下において、おもいきり満喫しようと思います。

また、本日は八剣山発見隊の総会を、満開のさくらんぼの花を見ながら、そしておいしい山菜料理を食べながら実施することとしています。

・主 催：八剣山発見隊

【今回の行事開催場所】



今回実施した場所

果樹を育てる作業体験者を募集しています(ボランティア)。

・6月 リンゴの実の摘果作業 等
砥山ふれあい果樹園(瀬戸修一) TEL&FAX 011-596-2694

【行事の感想】

朝からさわやかに晴れわたり、歩き回ると少し汗をかく程度の気候の中、八剣山周辺の果樹園ではさくらんぼや梅、ブルーなどの果樹の花が、白や薄いピンクの花を果樹園全体で満開状態で咲いていました。

山菜の収穫については、西本果樹園の栗林から砥山ふれあい果樹園にかけての雑木林を中心に実施しました。

山澤さんの案内で食べられる山菜と食べてもおいしくない山菜などについて説明を受け、参加者は周辺を注意しながら山菜を収穫していましたが、途中で足元をヘビがすり抜け、悲鳴が上がる一場面もありました。

花見の時に食べる山菜として、ウドやヨモギ、オオアマドコロなどをメインに採取するとともに、天ぷら用に山ぶどうやコクワの若葉、タランボの芽などを採取しました。

収穫した山菜を、西本果樹園の小屋に持ち帰り、焼いたウドの味噌和え、ブドウやコクワの若葉の天ぷら、オオアマドコロやウドなどのサラダに調理したところです。

一日中晴れわたり、目ではサクランボや梅などの花に春の光を満喫し、口では収穫した山菜に春の味を満喫する、大変満足感のある一日でした。



【山菜収穫をする参加者】

【今後の行事予定】

- ・ 6月 4日 ラブアース クリーンアップ イン 八剣山 2006
- ・ 7月 16日 2006 八剣山さくらんぼ祭り

発行：八剣山発見隊事務局(事務局長 山澤 敬)
061-2274 札幌市南区小金湯510番地
011-596-2920 FAX 011-596-2920
<http://sapporo.cool.ne.jp/hakkenntai/>

山菜収穫と花見会



【 満開のさくらんぼの花と八剣山 】



【 参加者への食べられる山菜の説明 】



【 ヨモギの天ぷら 】



【 数種類の山菜の入ったサラダ 】



【 ウドの炭火焼き（味噌と和えて食べる） 】



【 花見の懇談風景 】

